

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月26日
【四半期会計期間】	第34期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	株式会社フォーバル
【英訳名】	FORVAL CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中島 將典
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号
【電話番号】	03 (3498) 1541(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 加藤 康二
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区佐賀一丁目1番3号
【電話番号】	03 (6826) 8881
【事務連絡者氏名】	取締役 加藤 康二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年11月12日に提出した第34期第2四半期(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、優成監査法人により、再度四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

(2)キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

第4 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

四半期連結包括利益計算書

第2 四半期連結累計期間

(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

独立監査人の四半期レビュー報告書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第33期 第2四半期 連結累計期間	第34期 第2四半期 連結累計期間	第33期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(百万円)	17,102	17,907	35,193
経常利益(百万円)	525	565	1,216
四半期(当期)純利益(百万円)	217	489	780
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	373	303	838
純資産額(百万円)	5,963	6,300	6,259
総資産額(百万円)	14,779	14,570	16,674
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	16.06	36.88	57.71
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	37.3	40.0	34.7
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	679	149	1,309
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	121	218	163
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	666	803	1,074
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	4,072	3,812	4,251

回次	第33期 第2四半期 連結会計期間	第34期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日	自平成25年7月1日 至平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	10.33	11.94

(省略)

(訂正後)

回次	第33期 第2四半期 連結累計期間	第34期 第2四半期 連結累計期間	第33期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(百万円)	17,102	17,907	35,193
経常利益(百万円)	533	573	1,232
四半期(当期)純利益(百万円)	223	495	791
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	381	311	854
純資産額(百万円)	5,876	6,229	6,180
総資産額(百万円)	14,692	14,499	16,596
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	16.50	37.33	58.58
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	37.1	39.9	34.5
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	679	149	1,309
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	121	218	163
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	666	803	1,074
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	4,072	3,812	4,251

回次	第33期 第2四半期 連結会計期間	第34期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日	自平成25年7月1日 至平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	10.55	12.16

(省略)

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

(省略)

利益面では「アイコン」等が順調に拡大し利益率が改善したことで売上総利益が前年同期に比べ254百万円増加（前年同期比5.1%増）した一方で、販売費及び一般管理費は事業拡大に伴う人員増による人件費の増加等があったものの、その他の経費の抑制に努めたことにより前年同期に比べ177百万円の増加（前年同期比3.9%増）にとどまったことで、営業利益は561百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益は565百万円（前年同期比7.6%増）となりました。なお、四半期純利益は投資有価証券売却益を164百万円計上したこと等により489百万円（前年同期比124.5%増）となりました。

(省略)

(訂正後)

(省略)

利益面では「アイコン」等が順調に拡大し利益率が改善したことで売上総利益が前年同期に比べ254百万円増加（前年同期比5.1%増）した一方で、販売費及び一般管理費は事業拡大に伴う人員増による人件費の増加等があったものの、その他の経費の抑制に努めたことにより前年同期に比べ177百万円の増加（前年同期比3.9%増）にとどまったことで、営業利益は569百万円（前年同期比15.4%増）、経常利益は573百万円（前年同期比7.4%増）となりました。なお、四半期純利益は投資有価証券売却益を164百万円計上したこと等により495百万円（前年同期比121.2%増）となりました。

(省略)

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

営業活動の結果獲得した資金は149百万円（前年同期比78.0%減）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が670百万円、売上債権の減少による資金の増加が1,125百万円あったのに対し、仕入債務の減少による資金の減少が835百万円、未払金の減少による資金の減少が252百万円、法人税等の支払額が490百万円あったことによるものです。

(訂正後)

営業活動の結果獲得した資金は149百万円（前年同期比78.0%減）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が678百万円、売上債権の減少による資金の増加が1,125百万円あったのに対し、仕入債務の減少による資金の減少が835百万円、未払金の減少による資金の減少が252百万円、法人税等の支払額が490百万円あったことによるものです。

第4 【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

また、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、優成監査法人による四半期レビューを受け、改めて四半期レビュー報告書を受領しております。

—

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
(中略)		
固定資産		
有形固定資産	1,072,186	1,052,386
無形固定資産		
のれん	459,377	411,947
その他	208,717	206,466
無形固定資産合計	668,095	618,413
投資その他の資産		
投資有価証券	2,267,264	1,789,084
その他	1,356,014	1,567,754
貸倒引当金	383,598	440,276
投資その他の資産合計	3,239,679	2,916,562
固定資産合計	4,979,961	4,587,361
繰延資産	515	-
資産合計	16,674,927	14,570,226
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	1,569,210	1,312,160
自己株式	250,231	250,251
株主資本合計	4,819,332	5,076,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	966,520	757,155
為替換算調整勘定	2,286	1,329
その他の包括利益累計額合計	968,806	755,826
新株予約権	5,283	7,499
少数株主持分	465,617	461,093
純資産合計	6,259,039	6,300,782
負債純資産合計	16,674,927	14,570,226

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
(中略)		
固定資産		
有形固定資産	1,072,186	1,052,386
無形固定資産		
のれん	380,693	341,131
その他	208,717	206,466
無形固定資産合計	589,411	547,597
投資その他の資産		
投資有価証券	2,267,264	1,789,084
その他	1,356,014	1,567,754
貸倒引当金	383,598	440,276
投資その他の資産合計	3,239,679	2,916,562
固定資産合計	4,901,278	4,516,546
繰延資産	515	-
資産合計	16,596,243	14,499,411
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	1,628,530	1,365,548
自己株式	250,231	250,251
株主資本合計	4,760,012	5,022,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	966,520	757,155
為替換算調整勘定	2,286	1,329
その他の包括利益累計額合計	968,806	755,826
新株予約権	5,283	7,499
少数株主持分	446,253	443,665
純資産合計	6,180,355	6,229,967
負債純資産合計	16,596,243	14,499,411

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	17,102,454	17,907,088
売上原価	12,079,268	12,629,836
売上総利益	5,023,185	5,277,252
販売費及び一般管理費	4,537,865	4,715,847
営業利益	485,320	561,404
(中略)		
経常利益	525,927	565,652
(中略)		
税金等調整前四半期純利益	449,295	670,394
法人税、住民税及び事業税	183,647	102,863
法人税等調整額	24,030	51,117
法人税等合計	207,678	153,980
少数株主損益調整前四半期純利益	241,616	516,413
少数株主利益	23,747	27,257
四半期純利益	217,869	489,155

(訂正後)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	17,102,454	17,907,088
売上原価	12,079,268	12,629,836
売上総利益	5,023,185	5,277,252
販売費及び一般管理費	4,529,996	4,707,979
営業利益	493,188	569,273
(中略)		
経常利益	533,796	573,521
(中略)		
税金等調整前四半期純利益	457,163	678,262
法人税、住民税及び事業税	183,647	102,863
法人税等調整額	24,030	51,117
法人税等合計	207,678	153,980
少数株主損益調整前四半期純利益	249,485	524,281
少数株主利益	25,684	29,194
四半期純利益	223,801	495,087

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	241,616	516,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,219	209,364
持分法適用会社に対する持分相当額	2,437	3,615
その他の包括利益合計	131,781	212,979
四半期包括利益	373,398	303,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	349,582	276,175
少数株主に係る四半期包括利益	23,816	27,257

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	249,485	524,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,219	209,364
持分法適用会社に対する持分相当額	2,437	3,615
その他の包括利益合計	131,781	212,979
四半期包括利益	381,267	311,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	355,514	282,107
少数株主に係る四半期包括利益	25,753	29,194

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	449,295	670,394
減価償却費	126,473	127,232
のれん償却額	82,876	67,430
(中略)		
小計	744,613	615,968
(省略)		

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	457,163	678,262
減価償却費	126,473	127,232
のれん償却額	75,008	59,561
(中略)		
小計	744,613	615,968
(省略)		

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(省略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	520,987
「その他」の区分の利益	17,920
セグメント間取引消去	3,047
のれん償却額	50,540
四半期連結損益計算書の営業利益	485,320

(省略)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(省略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	572,856
「その他」の区分の利益	18,457
セグメント間取引消去	18,518
のれん償却額	48,426
四半期連結損益計算書の営業利益	561,404

(省略)

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(省略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	520,987
「その他」の区分の利益	17,920
セグメント間取引消去	3,047
のれん償却額	42,672
四半期連結損益計算書の営業利益	493,188

(省略)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(省略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	572,856
「その他」の区分の利益	18,457
セグメント間取引消去	18,518
のれん償却額	40,558
四半期連結損益計算書の営業利益	569,273

(省略)

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	16円06銭	36円88銭
(算定上の基礎)	—	—
四半期純利益金額(千円)	217,869	489,155
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	217,869	489,155
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,563	13,263
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(省略)

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	16円50銭	37円33銭
(算定上の基礎)	—	—
四半期純利益金額(千円)	223,801	495,087
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	223,801	495,087
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,563	13,263
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(省略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年12月25日

株式会社フォーバル

取締役会 御中

優成監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	加藤 善孝	印
指定社員 業務執行社員	公認会計士	須永 真樹	印
指定社員 業務執行社員	公認会計士	小野 潤	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーバルの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フォーバル及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成25年11月8日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。